

外郭団体が達成すべき事業経営に関する目標【中期目標】

1 外郭団体名

(株) 大阪港トランスポートシステム

2 所管所属名

港湾局

3 中期目標の期間

令和2年9月1日から令和7年3月31日

4 本市が行政目的又は施策の達成のために当該外郭団体に求める役割を果たすために当該外郭団体が行うべき事業経営に関する事項

(1) 当該外郭団体の事業経営を通じて達成しようとする本市の行政目的又は施策の具体的な内容

本市臨海部における交通需要に対応する輸送手段となる鉄道路線として整備する北港テクノポート線のうち、2025年日本国際博覧会の会場となる夢洲地区への主要な輸送手段となる鉄道路線である南ルート部分を本市の計画に則った適切な時期までに確実に建設し開業させること。

(2) 中期目標の期間終了時において(1)の行政目的又は施策によって実現しようとする状態

・北港テクノポート線のうち、南ルート部分を中期目標期間終了時まで、開業している状態。

(3) (2)の状態を客観的に示す指標及び当該指標による目標（可能な限り定量的なもの）

指標：「事業費をベースとした事業進捗率」

目標：100%

(4) (2)の状態にするために当該外郭団体が行うべき事業経営の具体的な内容

【R2年度】

・過去に策定された事業収支について検討のうえ関係者間での調整を行い、資金調達スキームを確定させるとともに事業実施（インフラ部）に係る鉄道事業法上の工事計画（鉄道事業計画）の変更について、国土交通省との協議を経て、認可にかかる申請を行い、その認可を得ること

【R3年度以降】

・R2年度に変更する鉄道事業計画に則った着実な工事の推進に取り組むこと

(5) (4)の事業経営の(2)の状態(成果)への貢献度を示す指標の例（可能な限り定量的なもの）

【R2年度】

指標：資金調達スキーム（事業収支に係る関係者間での役割分担（費用分担））の確定

指標：事業実施（インフラ部）に係る鉄道事業法上の工事計画（鉄道事業計画）の変更
手続きの完了

【R3 年度以降】（※4(3)に同じ。）

指標：「事業費をベースとした事業進捗率」